

各位

会社名 アレンザホールディングス株式会社
(旧社名 ダイユウ・リックホールディングス株式会社)

代表者名 代表取締役社長 浅倉 俊一
(コード：3546 東証一部)

問合せ先 常務取締役経営戦略室長 三瓶 善明
(TEL：024-563-6818)

たな卸資産の簿価切下げの計上および業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2019年2月期におきまして、たな卸資産の簿価切下げの計上をする見込みとなりましたのでお知らせいたします。また、2018年4月12日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. たな卸資産の簿価切下げの計上について

当社は、2019年2月期におきまして、たな卸資産の評価替えを実施した結果、当社グループのたな卸資産について10億5百万円の簿価切下げを売上原価に計上する見込みです。

詳細は、下記の「2. (2) 修正の理由」をご参照ください。

2. 業績予想の修正

(1) 2019年2月期通期連結業績予想数値の修正(2018年3月1日～2019年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	80,500	1,900	2,100	1,250	84.77
今回修正予想(B)	79,797	395	691	67	4.54
増減額(B-A)	△702	△1,504	△1,408	△1,182	—
増減率(%)	△0.8	△79.1	△67.0	△94.6	—
(ご参考)前期実績 (2018年2月期)	78,711	1,702	1,935	1,035	70.24

(2) 修正の理由

当社は2019年4月1日を効力発生日として、当社を株式交換完全親会社、株式会社ホームセンターバローを株式交換完全子会社とする株式交換を行い、当社と株式会社バローホールディングスのホームセンター事業の統合を行いました。

これにより、当社は株式会社バローホールディングスの連結子会社となりましたが、この事業統合、提携の趣旨に鑑み、両社グループが同じ目線、同じ基準で業績評価を実施するためグループ内の資産の評価方法の統一を進めております。

2019年2月期において、たな卸資産の評価替えを実施した結果、当社グループのたな卸資産について、従来の評価額と比較して連結で10億5百万円の簿価切下げを行う見込であります。また、暖冬の影響による冬季商品の販売不振などの影響も考慮し、2019年2月期の業績予想を下方修正するものであります。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

以上